

1970

S45

ニ 入

1970-3月20日号

学士山岳会総会開催 2月7日

2月7日雪の戸隠において定例総会が開催されました。遠く東京より出席のO.B諸氏の参加もあり活発な意見交換のうちに終了しましたが以下はその時の報告。

<役員改選>

会長
副会長
理事

百瀬斐敏

木下哲雄

小谷雅宣

宮崎敏孝

葛西正美

西郷光昭

森田福吉郎

轟 良明

柴田哲也

柳沢勝輔

望月映洲

上原金四郎

<昭和44年度決算報告>

・収入

前年度繰越金	4,934
上田分担金	5,000
長野分担金	10,000
松本伊那分担金	10,000

計

29,934

・支出

百瀬 志賀社行会通知	1,570
理事会案内	270
総会案内	5,005
連絡費	385
長山協分担金	6,400
連続出席者表彰	3,200

計

16,820

・差引(45年度繰越)

13,114

○45年度予算

38,114

・内訳

前年度繰越金	13,114
松本伊那分担金	10,000
長野分担金	10,000
上田分担金	5,000

計

38,114

〈活動報告〉

1 牧報告 東京在住のOBについて実状説明と希望が出された。

- ・支部としてどのようにしていったらよいか。
- ・遭対組織の再検討。

※ この報告の件については理事会の議題として検討していくこととし、尚、各地に在住のOB各人からの意見をお願いします。

2 宮崎報告 アンナポルテ遠征について宮崎実行委事務局長からの説明があり、特に費用についてOBのカンパがどの程度お願いできるか、又そのカンパの方法は理事会に一任したい、尚、遠征費用のメドについては現在各方面に交渉中であるので、今公表できないが具体的になる時点でお知らせしたいとのことでした。

〈理事会報告〉 以上の総会の三未定にもとずき2月22日に理事会が行なわれた。そこで基本方針を話しあった。

- ① 理事長が未決であったがとりあえず木下副会長に兼任してもらう。
- ② 事業関係で各会員グループの山行をできるだけ報告してもらう。事故などおきた場合、理事長に連絡してもらい、理事長から各OBに責任者に要請を出し、各OBに連絡をし、出勤可能なOBは原則として松本、小岩、本下、百瀬で構成する対策本部に集結し、救援活動に参加してもらう。

長野責任者 田島
伊那松本責任者 木下
上田責任者 森田

遭対に対する資金は希望者でスポーツ団体傷害保険に加入する(後程希望者をつけます)

※ 統一山行として8月4日 上高地で交歓会のち各グループの山行を計画する。

③ アナ遠征のキャンセルについて。

次のような採出方法をお願ひしたいと思ふ。また。

昭和45年4月1日現在 〇・B 在年 1・2年 1口以上

一口 3000円とする。 3~8 2口以上
9~ 3口以上

各〇・B責任者は予定口数以上を集める方法をそれぞれ考えていく。先一期のキャンセル採出を8月末までとしたい。 (分割採出でも可能)

2月22日 アナ実行委開かれる。

1. 中村委員長辞任に伴い、赤羽新委員長(医学部教授)を選出する。

2. 後援会組織案の決定

3. 各係より進行状況の説明とお願ひ。

・特に大口キャンセルの目当がありましたらお知らせ。

4. 隊員決定は最終的には秋、5月始の強化合宿。

5. 西郷光昭氏はエベレストスキー隊で出発

なお詳細は実行委ニュースで。

<役員分担連絡>

名前	住所	係	電話
白瀬斐敏	390-03 松本市岡田区松岡 51	会長 長山協 自保	(6) 0040
木下哲雄	390 松本市蟻ヶ崎 6-16-5	副会長	
小谷雅宣	松本市元町 2-4-3	理事 長山協 遭対	徳大丸 藤理 (3) 4600
宮崎敏考	396 伊那市天竜町2組 春日坊	理事 長山協 海外	02657 (2) 5255
葛西正義	埼玉県比叡郡市里 1190	理事 ニュース	031 (890)-0295
西郷光昭	松本市若川平田 993-5	理事 長山協 海外	
森田裕吉郎	387 東塩市杭瀬下 三蔵大	" " 遭対	02627 (2)-0367
轟 長明	380 長野市小豆島 7552	理事 SAC	
上原金田郎	388 長野市篠の井五明 29	" "	02628 (2) 0100
柳大勝輔	380 小泉郡真田町戸三	理事 長山協 自保	02682 (2) 1622
柴田哲也	399-53 木曾郡南木曾町田並 40-1	理事 ニュース	026462 43
望月映洲	389-06 塩科郡坂城町坂城小学校	理事 長山協 海外	02688 (2) 3161

お願ひ。 全会員の皆さん、ニュースの種を、ありましたらお願ひします。

43(3131)